



MERCHANTS OF THE COVE

The Entertainer

内容物

- ・エンターテイナー
- ・楽器カード 1枚
- ・エンターテイナーカード 26枚

- バードウッドグローブかスピリットオブグローブの内容物から使用するもの
- ・プレイヤーカード 1枚
 - ・コイントークン 4枚
 - ・サウンドストーントークン 3枚
 - ・バードミープル 1個

いずれか1色の

- ・ボリュームトラッカー 1枚
- ・ソングトラッカー 1枚
- ・バッジトークン 6枚
- ・ルートトークン 4枚

ゲームの準備

- 1.プレイヤーボードを手元に置きます。
- 2.ボリュームトラッカーをボリュームトラックの「0」に置きます。
- 3.ソングトラッカーをプレイヤーボードのテンポホイールの上側に置きます。
- 4.バッジトラックの右側の6マスにバッジトークンを置きます。
- 5.テンポホイールの周囲にある各ルーンボーナスマスにコイン1枚を置き、その上にルーントークン1枚を重ねて置きます。
- 6.下の図の14枚のカードをよく混ぜて裏向きの山にして、プレイヤーボードの山札置き場に置きます。



- 7.メインボードのドラゴン島に、これら4枚のクリーチャーカードを表向きの山にして置きます。



- 8.メインボードの街角スペースの近くに、これら4枚のアドリブカードを表向きの山にして置きます。



- 9.メインボードの大バザー棧橋の近くに、これら4枚のスキルカードを表向きの山にして置きます。



10.プレイヤーボードの窓が描かれたスペースに楽器カードを置きます（墮落アイコンが描かれた面を表にしてください）。

11.バードミープルをプレイヤーボードの近くに置きます。

12.テンポホイールのアイコンを右上の四等分スペースに合わせます。

13.山札からスキルカード2枚になるまでカードを引きます。

・クリーチャーカードを引いたら、即座にプレイヤーボード左上に2つあるいずれかのボースティングゾーンに置きます。

・アドリブカードを引いたら、即座にプレイヤーボード右側のソングタブローに置きます。

・いずれの場合も、手札がスキルカード2枚になるまで引き続けます。



★ スキルカード



各スキルカードの上側に描かれている派閥アイコンは、演奏中にコストを払わずに使用できます。

ボリュームコスト

ボリュームコストの下側に描かれている派閥アイコンは、演奏中に上に描かれたボリュームコストを支払うことで、使用可能になります。

アドリブカード



アドリブカードを引いたら、即座にソングタブローに置きます。

アドリブカードの効果は演奏中に使用します。

クリーチャーカード



クリーチャーカードを引いたら、即座にプレイヤーボード左上のポースティングゾーンに置きます。

楽器カードでボーストアクションを行ったら、ポースティングゾーンにあるすべてのクリーチャーカードの下側に描かれた効果を、好きな順番で使用します。その後それらのカードを捨て札置き場のカードの底に入れます。

ポースティングゾーン



ボリュームトラック



捨て札置き場



山札置き場



ソングトラッカー
ルントークン

ルーンアイコン

移動



テンポホイール



バッジトラック

楽器カード

ゲームの流れ

生産フェイズの手番では、作曲ステップから初めて、以下の3つのステップを順に行います。

作曲ステップ

1.手札のスキルカード1枚を、プレイヤーボードの右側に続くように、ソングタブローに置きます。

2.もう1枚のスキルカードは捨て札にします。

・テンポホイールを、捨てたカードに描かれていた砂時計アイコンの数と同じだけ時計回り方向に90度回転させます。

・墮落カードを1枚引くことで、回転数を1増やすか減らすことができます（最低値は1）。

注：この能力は楽器カードに描かれているものです。

・捨てたカードの下側に描かれているように、ボリュームトラックでマーカーを進めたり、墮落カードを引いたりします。

・テンポホイールが一周したら、楽器カードを裏返します（この手番に演奏ステップを行います）。テンポホイールが一周するとは、テンポホイールに描かれたアイコンが、プレイヤーボードに置かれたソングトラッカーを通過することを指します。

演奏ステップ

注：このステップはテンポホイールが一周した手番にだけ行います。それ以外の手番では、このステップをとばして、休止ステップを行ってください。

吟遊詩人は他の商人と異なり、演奏してゴールドを稼ぐのは生産フェイズ中です。また、各マーケットフェイズの開始時にも追加の演奏ステップを行います（スワンソング：詳細は後述）。

1.楽器カードを裏返します（ボリュームやサウンドストーンが描かれた側）。

2.バードミーパルを選択可能な9箇所のいずれかのロケーションに置きます。各ロケーションは、桟橋、街角、派閥ホール、ドラゴン島の4種類に分類されます（詳細は後述）。

3.テンポホイールのアイコン位置を確認します。その四等分スペースに描かれている移動ポイントは、この手番に移動して演奏できる他のロケーションの数です。

4.演奏する各ロケーションで、資源や派閥アイコンを支払うことで、ロケーションの収入を得られます。

5.あるロケーションでのアクションを必要なだけ行ったあとに、可能ならばバードミーパルを他のロケーションへ移動させて、そこでのアクションを行います。

6.ソングタブローにある各アイコンは1回だけ使用できます。複数のアイコンを合算することはできますが、1箇所から得たアイコンを複数のロケーションで分けて使用することはできません。

休止ステップ

1.この手番の作曲ステップで捨て札にしたカードの下側に描かれている砂時計アイコンの個数と同じ数だけ、時計スペースの時間表示駒を進めます。

2.この手番に演奏ステップを行っていたなら、ソングタブローにある楽器カード以外のすべてのカードを捨て札にします。その後、楽器カードを裏返します（墮落アイコンが描かれた側）。

3.手札上限枚数と同じ枚数のスキルカードを引くまで、山札からカードを引きます。

a：クリーチャー、ファン、アドリブのカードを引いたら、即座に対応する場所に置き、手札のスキルカードが手札上限枚数と同じ枚数になるまで引き続けます。

b：カードを引こうとしたときに山札が無くなっていたら即座に、捨て札置き場にあるすべてのカードを裏向きで混ぜて、プレイヤーボードの山札置き場に新しい山札をつくり、カードを引き続けます。

マーケットフェイズ-スワンソング

マーケットフェイズの開始時、他のプレイヤーが売却をする前に、テンポホイール位置に関係なく、以下の演奏のルールに従って、追加の演奏「スワンソング」を行うことができます。

スワンソングを行ったら、演奏の終了後に、ソングタブローのすべてのカードを捨て札にします。その後、楽器カードを表面に戻します。

追加ルール

カードごとの指定スペース：休止フェイズにスキルカード以外を引いたら即座に、指定されたスペースへ置きます。その後、手札のスキルカードが手札上限枚数と同じ枚数になるまで、カードを引き続けます。

アドリブカードは即座にソングタブローに置きます。

クリーチャーカードはボースティングゾーンに置きます。ボーストアクションを行ったときに、そこにあるすべてのカードの効果を使用します。その後、それらを捨て札にします。ボースティングゾーンには好きな枚数のクリーチャーカードを置けます。

アイコンの説明

                    <img alt="Treasure icon" data-bbox="6785 320 6810

パフォーマンス ロケーション

桟橋

3種類の桟橋が1つずつあります。

1.ソングタブローの派閥アイコンを好きな数だけ使用することで、〈使用した派閥アイコンの数〉×〈バードミープルがある桟橋の対応する色の冒険者駒の個数〉ゴールドを獲得します。

2.桟橋で演奏をするたびに、新しいスキルカードかアドリブカードを購入できます。カードの購入価格は、1 + 〈テンポホイールの周囲の公開されているコインとバッジトラックの公開されているブルージュムの合計数〉ゴールドです。ゴールドトラッカーを価格の分だけ後退させます。

3.購入したカードは裏向きで山札の上に重ねて置きます。



街角

街角は1箇所あります。

街角で演奏したら、プレイヤーボードのバッジを町民カードに置くことができます。これらの町民はスタッフになる代わりに、エンターテイナーのファンになり、ゲーム中やゲームの終了時にスポンサーシップ恩恵を与えてくれます。最初の2つのバッジを置くことで、手札上限が増加します。最後の4つのバッジをおくことで が公開されます。

公開されたブルージュムアイコンにより、桟橋でのカードの購入価格が1ずつ上がります。派閥アイコンを使用することで、新たなファンを得ることができます。

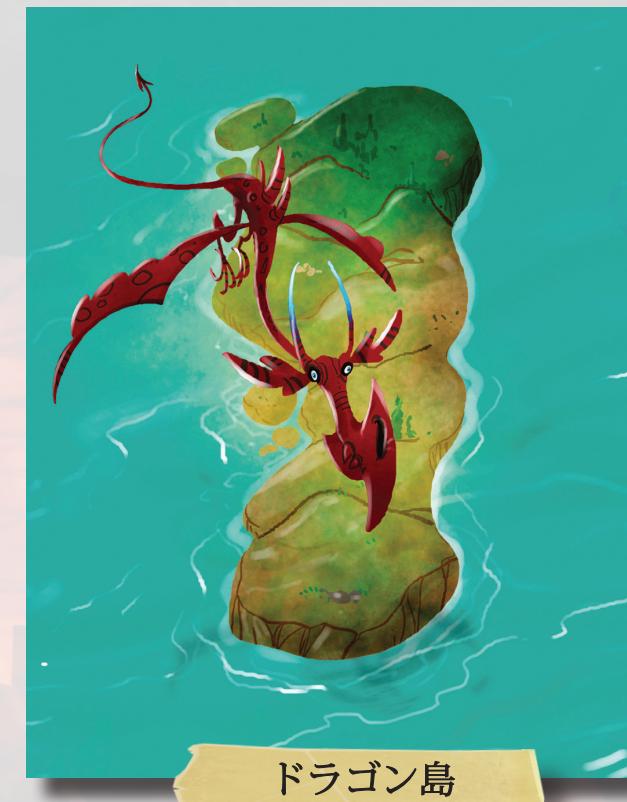
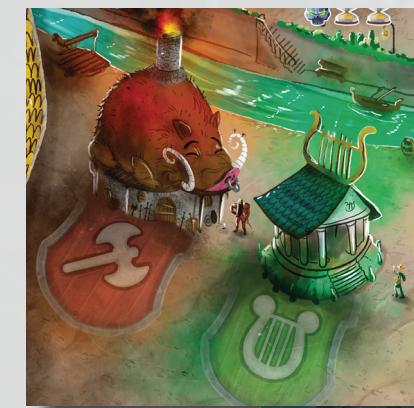
1.街角で町民カードを1枚選びます。

2.〈すでに獲得しているファン（バッジトークンが置かれている町民カード）の枚数〉+1の派閥アイコンを支払います。この支払いでは複数の色の派閥アイコンを組み合わせて構いません。

3.バッジトラックにある左端のバッジトークンを選んだ町民カードに置きます。この町民カードはエンターテイナーのファンです。ゲーム終了時にどこにいたとしても、そこに描かれた派閥アイコンから点数を得ます。

ファンの雇用：他のプレイヤーがファンを雇ったら、エンターテイナーと雇ったプレイヤーは即座にそこに描かれた派閥アイコンから恩恵を得ます。

ファンを捨て札にする：なんらかの効果やクリーンアップフェイズに、ファンを捨て札にすることになったら、代わりにエンターテイナーのプレイヤーボードの近くに置き、即座にそこに描かれた派閥アイコンから恩恵を得ます。



派閥ホール

戦士、吟遊詩人、魔法使い、貴族の4種類の派閥ホールがあります。派閥ホールでアクションすることで、後でドラゴン島で演奏することができ、派閥ホールと一致する冒険者駒に影響を与えます。ゲーム中に、各派閥ホールで1回だけ演奏することができます。すでにルートトークンがある派閥ホールで演奏することはできません。加えて、隠れ家や聖騎士派閥ホールでは演奏できません（隠れ家は危険だし、聖騎士は娯楽を禁止されています）。

派閥ホールで演奏すると：

- 1.選んだ派閥ホールにある冒険者駒の個数以上の、対応する派閥アイコンを消費します。
- 2.テンポホイールの周りのルートトークン1枚をその派閥ホールに置きます。
- 3.カードの購入コストが上がりますが、ドラゴン島で対応する色の顧客駒に演奏を行うことができるようになります。

ドラゴン島

ドラゴン島は1つあります。派閥ホールに1枚以上のルートトークンがあれば、ドラゴン島で演奏ができます。

1.ドラゴン島の左右いずれかの海を選んで演奏します。ドラゴン島から見て選んだ側の接舷していない各船のすべての冒険者駒に演奏を行います。

2.派閥ホールを1つ選びます。

3.選んだ派閥ホールにある冒険者駒の個数以上の、対応する派閥アイコンを消費することで、〈その派閥ホールの冒険者駒の数〉×〈選んだ側の海の対応する冒険者駒の数〉分のゴールドを即座に得ます。

4.上記の「2」と「3」を可能な限り繰り返すことができます（各派閥ホール1手番に1回のみ）

5.この演奏で1ゴールド以上を得たなら、（無料で）ドラゴン島から好きなクリーチャーカード1枚を得ます。獲得したカードはボースティングゾーンに表向きで置きます。

演奏ステップの例

作曲ステップ中に、テンポホイールのアイコンがソングトークンを通過したら、その手番に演奏ステップを行います。

1. 楽器カードを裏返し、ソングトークンを目印としてそこに置きました。
2. バードフィギュアを赤の戦士派閥ホールに置きました。
 - 2a: ソングタブローの2枚目のカードに描かれている戦士の派閥アイコン2個を使用することで、ルーンークン1枚を戦士の派閥ホールに置きました。これ以降ドラゴン島で演奏ができるようになりました。
 - 2b: テンポホイールのアイコン位置が示すように、あなたは移動して2箇所で演奏ができます。
3. あなたは街角に移動して演奏を行うことにしました。
 - ソングタブローの右端のカードに描かれている貴族の派閥アイコン2個を使用することで町民カード1枚にバッジトークン1枚を置きました。
 - 今回のゲーム中2枚目のバッジトークンなので、置くためにアイコン2個が必要でした。
 - 手札の上限枚数は4枚になりました。休止ステップにスキルカードが4枚になるまでカードを引きます。
4. 続いて、ドラゴン島で演奏することにしました。
 - 右側の湾を選択することにしました。
 - ソングタブローの右端のカードで、3ボリュームを支払うことで、戦士の派閥アイコンを2個得ました。
 - 手元のサウンドストーンを1つ支払うことで、聖騎士の派閥アイコンを3個得ました。この派閥アイコンは好きな色の派閥アイコンとして使用できます（戦士の派閥アイコンにすることにしました）。
 - ソングタブローの左端のスキルカードを使ったことで、ソングタブローに並んでいるスキルカードの枚数分の聖騎士派閥アイコンを得ます。3個の聖騎士派閥アイコンを戦士派閥アイコンとして使用します。
 - あなたは〈合計8個の戦士派閥アイコン〉と〈ドラゴン島の右側の湾にある船上の戦士ミープル4個〉を選びました。
 - あなたは、〈 $8 \times 4 = 32$ ゴールド〉を即座に得ます。その後、ドラゴン島にある好きなクリーチャーカード1枚を得て、表向きでボースティングゾーンに置きます。



5. これ以上移動することはできませんが、楽器の効果で3ボリュームを消費してボーストすることにしました。

- ・先ほどボースティングゾーンに置いたクリーチャーカードから、サウンドストーン1つと墮落カード1枚を得ました。

・クリーチャーカードを捨て札にします。

6. バードミープルを手元に回収し、休止ステップに進みます。

